

志塾フリースクール

l'avenir

～ ラヴニール通信「ラヴ・ノート」 第3号 ～

..... ☆ミ ★ ☆

活動についてのご報告 (2011 年 10 月から 2012 年1月)

Voice —不登校を経験した立場として—

伝言板

編集後記

★ ☆ ☆

新年、あけましておめでとうございます。ココです。本年も、どうぞよろしくお願いたします。

・・・さて、今年はどんな年になるのでしょうか？ いつも自分に言い聞かせること・・・「今の状態が悪いのなら、それを最悪と思えばいい。そうしたらあとは、『上がっていく』以外はないんだから」。

昨年は本当にいろんなことのあった年でした。このいろんな、大変なことが「最悪」だと考えるなら、あとはよくなるだけ！・・・と、空回り？気味のポジティブさだけは、ずっと忘れずにいたいと思っています。

活動についてのご報告

○ 日常的に ○

ラヴニールでの日常は、のんびりまったり、という言葉がぴったりでしょうか。

お昼ごはんを食べたり、ゲームをしたり、ラヴニールにあるものを使ったり。誰かがやっているゲームを覗き見して、時には交換してやりあったり。そのときによって、様子はだいぶ変わります。

そんな中で、11月から12月にかけては、イベント、見学などが盛りだくさんで、正直悲鳴をあげっぱなしでした(もちろん、「うれしい」ほうの)。

今後も、人の動きが何だかんだでありそう？ なラヴニールです。

○ 大掃除！ ○

2011年最後の週(12月19~22日)は、クリスマスパーティー・・・、ではなく、大掃除をしました。

キッチン、窓拭き、階段の掃除・・・。手分けしてやると早いモンです！

おかげで、ラヴニールはピカピカに☆ それはそれはもう、ダイヤモンドよりもまぶしいっ！ というのはさすがにウソですが、これでいつ新年が来ても大丈夫！（2011年12月）

○ その他イベント、会議など ○

フリースクールフェスティバル(大阪)

昨年も野球大会を開催したそうですが、今年は聞くとところによると、昨年よりも参加チームが増え、連合チーム含む5チームの参加！ この5チームから上位2チームが、2日の決勝へ進めるという、変則総当たりでの予選を行ったのが1日(木)、球場は住之江公園野球場。

・・・驚くなかれ。この住之江野球場、甲子園の地区予選大会でも使う球場なのである！



舞洲ベースボールスタジアム(後述)

というわけで、グラウンドの広いこと広いこと！ 外野守備、それからエラーなどでボールを逸らしてしまったときなど、大変だったんだろうな・・・

と、他人行儀なのは、そうです！ ラヴニールからは、唯一ボランティアさんが選手として参加。さらに、ココはほとんど裏方に徹していたので、野球のプレーがどうたらこうたらというよりも、裏方のいろんなことであたふた、あたふた・・・

甲子園の地区予選でも使うような大きな球場だから・・・

電光掲示板あり！

アナウンス設備あり！

ときたら、そこは主催者さん、
「そら、電光掲示にウグイス嬢に、やるに決まっと
るやん♪」

とのことで・・・。

裏方はほとんどが女性陣。そしてほとんどが野球
のルールを知らない人、ということで、「野球のル
ールを知る人が指示を出せ！」というのが、いた
だいた指令でございました。

選手交代のお知らせ、カウントの表示、スコア
の記録、ポジションの説明・・・。試合前に各チ
ームよりスタメン表を受けとったら、ポジションが数
字書きされていたから、それをカタカナ表記に直
したり・・・(例：1ならピッチャー、7ならレフト、と
いう具合に)。

バタバタはしたけど、ウグイス嬢なんて滅多に
ない経験！ 裏方は裏方なりに楽しめたのではな
いでしょうか？

2日(金)は、決勝戦！

こちら、電光掲示板あり、アナウンス設備あり
の・・・、舞洲ベースボールスタジアム！ こちらは
なんと、甲子園の地区大会決勝で使われる場
所！ そんな球場で、2日とも(ほぼ)無観客試合
って・・・(汗)



テンション max！

こちらでも、やはり裏方で。ただ、前日とちがっ
てこの日は2チームだけの参加だったし、前日バ
タついた分2日目ともなると「次にこうすればいい
かな？」がわかっていたので、それとなく落ち着い

てできました・・・

結果、今年「も」志塾ファンキースの優勝！
昨年は行けなかったけど、2連覇だそうです。

というわけで、準優勝に終わった「ミナフォレド
オーシャンズ」(「フリースクールみなも」と「フリー
スクールフォロ」の連合チーム)は、早くも来年の
雪辱を誓っていた・・・、みたいです。

(2011年12月 ラヴ・ブログより)

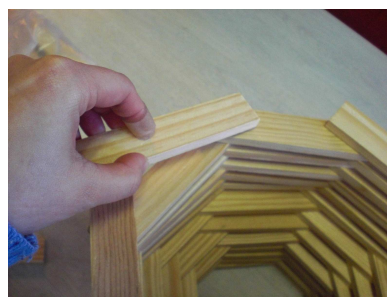
ふりー！すくーりんぐ子ども交流会

今年もやってきました、ふりー！すくーりんぐ
の交流会！ 例年だと大人と子どもが混ざって
1泊2日でやっていたんですが、今年はちょっとス
タイルを変えて、子どもは子ども、大人は大人で、
というスタイルをとりました。

来年以降もこうなるか、と言われると、まだ確定
ではありませんが・・・。

さて、その、子ども交流会。神戸自由学院(神戸
フリースクール)で行われました。

カードゲーム(楽しむ向け、ガチ勝負向け)とか、
近所のグラウンドでフットサル大会などが開催さ
れ、賞状の出たものも！ この賞状のつくりが、ま
た、凝ったものでした。



ちなみにこちらは、カプラという、薄い板のような
ものを積み重ねて遊ぶもの。だんだん重ねていっ
て・・・



こんな感じのものが作れちゃう☆

これでも、同梱の作品サンプルの冊子を見た上では、「初歩の初歩」ぐらいだったみたいです…。

それぞれが、それぞれのペースで楽しめたのではないのでしょうか？

(2012年1月)

ふりー！すくーりんぐのサイト

<http://freeschoolring.yukihotaru.com/fsr.html>

スキー旅行！

「フリースクールみなも」さんに声をかけていただき、兵庫県のおじろスキー場まで、スキーに行ってきました。

ちょうど寒波襲来中でお天気への不安はあったものの、荒天となることはなく、雪はふわふわの新雪！スキー場って不思議なもので、気温が氷点下だって言われても、氷点下とはとても思えないぐらい暖かかったような気がしたのは…、私だけ？

24日のお昼過ぎにスキー場に到着、この日は時間の都合上、少し滑走で終了。

25日は、朝オープンしてからあまり時間の経たないうちに行ったからか…

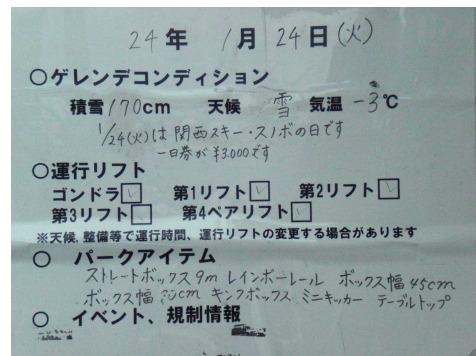
なんと、まだ滑走跡があまりついてない！新雪特有の「ぐぐっ」という音が、本当に心地よかったあ♪

それでも寒いことにはちがいないようで、こんな風物詩が。



つら！

この間、ゲレンデの状況はこんな感じだったようです。



24日のものなのですが、男の人でもすっぽり埋もれてしまうほどの積雪だったんですね…。

スキー好きとしては、このぐらいの積雪だとうれしいもんです。

高速道路も特に渋滞などなく、無事に帰還。

スキーに行かなかった子たちは、鳥取砂丘へ行ったのだとか。ただ、今年って雪がかなり多くって…

「砂丘」じゃなくって、「雪原」だったそうです☆

(2012年1月ラヴ・ブログより一部改変)

フリースクールみなものサイト

http://homepage2.nifty.com/freeschool_minamo/

Voice

—不登校を経験した立場として—

不登校について言われていること、経験してきたこと等、つづっていきます。(無断転載厳禁)
今回も、ちょっと視点を変えて・・・

居場所があるという幸せ

ケリー・キリシマこと日高 拓一

「ラヴニール」・林裕子の友人の日高と申します。九州某県で発達障害に関する話や親の会の会員の親御さんの悩み相談をメインに活動しています。最近ではブロガーを始めました。本業はさすらいのデータうち職人としておきましょう。実は私、3年前に「発達障害」との診断を受けました。現在は当事者という立場から、親の会で親御さんの悩み相談をうける事や自身の体験談を話す活動をメインにしています。今回は林さんより不登校の話をしてくれということ。

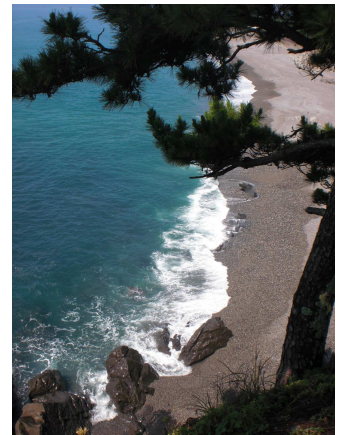
発達障害の親の会で親御さんの話を聞いてみると、不登校になっていらっしゃる子どもさんもいるようです。このような相談を受けてしまうと、学校に戻れたらいいですねとはなかなか言えないので、「何か居場所が見つければいいですね・・・。」としか言えないのが現実です。

私自身、不登校の経験はありません。しかし、学校というものにあまりいいイメージは持っていません。発達障害のある人の場合、相手がどのようなことを言ったら傷つくのかなどを無意識に考えられないので、学校のような閉ざされた環境だと人間関係で摩擦が起りやすいのです。また器用な人が少ないので勉強やスポーツなどで劣等感を抱く人が多いのです。

学校に居場所がなかった私は、必然的に学校

の外に居場所を求めるようになりました。いろんなイベントの実行委員に顔を出したり、ありとあらゆる手を使って居場所を求めました。しかし、それでも心は満たされませんでした。

本当ならば、学校が子どもたちにとって一番長い時間いる場所なので居心地のいい場所であって欲しいと思います。しかし、その時の大人の事情や方針によって居心地のいい場所とは程遠いと言わざるを得ません。学校が居心地のいい場所とは言えない子どもたちがいても決して不思議ではないと思います。「厳しい社会に耐え抜く訓練だ」という理屈もあるでしょうが、それは言い訳にしかすぎません。



不登校になった子どもたちの居場所として「フリースクール」という施設の存在を知ったのはこの頃でした。初めてその子どもたちに会えるチャンスができるということで、栃木県の日光のとある大きなホテルに行きました。そこでたくさんの方々と知り合うことが出来ました。彼らは子どもらしく元気で、バイタリティがあって、何かを悟ったような表情をし、普通の学校に行っている子どもよりもしっかりしているなというのが正直に思った感想です。「こういう場所があったら自分の人生ちょっと変わっていただろうな・・・」とその時感じました。

フリースクールという形で居場所があるということはとても幸福で、恵まれていると思います。しかし、これを当たり前と思ってはいけません。地方にはそんな居場所すらないところもあります。フリースクールやその他の居場所

が近くにあつて自分で見つけ出しうまく雰囲気
に溶け込むことが出来ればと思うのですが、
地方ではなかなか親や地域住民の理解を得
られないケースや、フリースクールを名乗っ
ていながらも「子どもたちの矯正」に重点を
置いて悪気はないながらも事実上子どもたち
を追い込もうとしている所もあります。

居場所とい
つても、ただ施設
を作ったり、部屋
を用意すればよい
わけではありませ
ん。精神科のデイ
ケアなどで不登
校の子どもや発
達障害が原因



で引きこもった若年者を受け入れているよ
うなのですが、周りの人が年配の人ばかりで話
し相手がないといった問題もあります。理解
してくれる人がいないと話になりません。提
供する側は利用者の意見に耳を傾け、利用者
はまず利用してみて自分に合わなければ意見
をいう。お互いのニーズに合ったものが出来
ればよりよい居場所が出来るのではないでし
ょうか。これは視点を変えれば理解してく
れる人がいればどこであろうと居場所にな
るといふことになります。

学校であれフリースクールであれ、子ども
たちに向き合う人は誰の為に学校やフリース
クールがあるのか、なぜ支援をしているのか
をもう一度考え、ともに切磋琢磨していけ
ばよりよい関係が築けると私は信じて、筆
をおきたいと思ひます。

最後に、この場を借りて宣伝です。1月23
日、ブログを開設しました。発達障害につ
いてや子どもに関する問題を、自分が趣味
で絵を書いていたりするのでその作品を公
開しようと思ひます。時間ありましたらぜひ
ご覧ください。

『ケリー・キリシマの夢工房』
<http://kerry-krsm.jugem.jp/>

この、「Voice—不登校を経験した立場として—」
では、不定期で、いろんな立場で不登校を
経験した方の「生の声」を掲載していく予
定です。掲載にあたっては、本人の承諾を
いただいた上で掲載をしています。

個人名や年齢などが特定されると編集者
が判断した場合、その箇所を編集し、再
度本人に確認をとった上で掲載しています。
他、一部をのぞき、いただいたままの文
で掲載をしています。

伝言板

○ 賛助会員・カンパのお願い ○

ラヴニールの活動のため、財政的援助を
していただけると、大変助かります。

ただいま賛助いただいた資金は、これから
夏、または冬に向けての冷暖房設備の充
実に使用させていただきますと考
えております。

南西のカド地にあるラヴニール・・・、
夏はそれは暑くなり、昨年の猛暑の中
では本当に大変でした(使わずに1日
締め切った部屋の室温は、いとも簡
単に40℃に達していました)。

また、冬は冬で、強烈な底冷えがする
場所と変貌します。ガスストーブの
スイッチを入れたら、室温表示が一
桁だったこと、何度も。2011年
から2012年の冬は、ホットカー
ペットを導入し、足元が暖かいこと
でどうにか寒さは軽減していますが、
それでも寒いことには変わりありませ
ん。

ラヴニールとしては、ボランティアさん
も含めた参加者の皆さんに快適に過
ごしていただきたい、という思いか
ら、賛助会費を募り、そのお金で、
冷暖房設備を購入しよう、と考
えております。

皆さんからの暖かいお気持ち
が、ラヴニールの活動をより充
実したものへと発展させるき
っかけとなります。

ご支援いただきました場合は、賛助のお礼として通信「ラヴ・ノート」と、イベント情報等を送らせていただきます。

ぜひ、支援をよろしくお願いいたします。

振込み先(郵便振替)

口座番号 00910-1-171298

加入者名 志塾フリースクール「ラヴニール」

それ以外の銀行から

ゆうちょ銀行 店名 ○九九店

預金種目 当座 口座番号 0171298

加入者名 志塾フリースクール「ラヴニール」

一口 3000 円/年 複数口のご応募
大歓迎です

郵便振替の場合、氏名、住所、電話番号、費目(賛助会費として)、通信へ寄付をいただいた方としての氏名掲載の可否(氏名の掲載可、イニシャルの掲載可、不可のいずれか)を備考欄に明記のうえ、よろしくお願いいたします。

○ ありがとうございます ○

名古屋市の辰巳様より、賛助会費をいただきました。ありがとうございます。

○ 譲ってください! ○

現在希望が出ているのは、下記のとおりです。ご家庭にあるもので、現在お使いになられていないものがありましたら、ぜひ、お譲りください。

下記以外にも、フリースクールの活動に役立つようなものがありましたら、ご一報ください。

現在希望が出ているもの

クッション、ミシン、プレーステーション2の本体、ソフト。プレーステーションのコントローラ。

こたつ、パソコン(中古で、ちゃんと起動するもの) ……などなど。

○ ボランティア募集のお知らせ ○

ラヴニールでは、ボランティアさんを募集しています。ボランティアをするにあたっては、特に必要な資格・学問などはありません。不登校について偏見がなく、子どもと一緒に楽しい時間を過ごしたい、子どもから何かを得たい、という気持ちがあれば、大歓迎です。

ご希望の方は、お気軽にお問い合わせください。

○ ブログ・twitterのご紹介 ○

ラヴニールの日ごろの活動の様子を、ブログではできるだけ写真をつけて、twitter ではできるだけリアルタイムで書き綴っております。

ラヴニールに関すること、フリースクール同士の共同でのイベント、会議のことなども、少々ながら掲載しておりますので、ぜひ、ご覧ください。

ひとこと

年始は実家でのおんびり過ごしました。車でちょっと行ったところの神社でひいたおみくじは、「中吉」。恋愛のところには「顔によらず心を選べ」とあって…。見透かされてる(笑) (ロコ)

あけましておめでとうございます。新年、気合が入りますね!今年も色々挑戦していこうと思います。大好きなアルパカに会いに行きたい!ちなみに私は大吉でした。(ボラ A・S)

この前 40 度近い熱が出て、病院に行ったらインフルエンザと診断されました。予防接種を受けたのにかかってしまい大変でした。みなさんも気をつけてください!(ボラ Y.W)

編集後記

今回の通信、2月発行予定だったんですが、ちよっと早めに、1月末に発行することにしました。

2月の頭に日本フリースクール大会(JDEC)がありまして、今回も昨年みたいに、2月11日ごろの開催ならば、通常どおりの作成で間に合うかな？と、少々油断していたところ、今回の開催日は2月3日から。・・・最新号の通信といえど、発行したのは10月やし、もうすぐ出すんやったら、せっかくの機会やし、予定を前倒しにして新しいやつを持っていこ！という、変なプライドが働きました。

さて、本文中にも書きましたが、11月末から12月いっぱい(冬休みをのぞく)、いろんな方の面談やら外でのイベントやらが相次ぎ、文字通り「師走」を堪能させていただきました。それだけ、このラヴニールが認知されてきている、ということなのかな、と思うと、忙しくて「きゃ〜！」ってあげる悲鳴が、うれしいものになり……。と、その前に、自分ってば「師」じゃないやん、と自己ツッコミを入れてみたり、そんな日々でした。

ひとりでも多くの人にとって、「安心できる居場所」になれるよう、努力していく所存ですので、今後もよろしく願いいたします。

志塾フリースクール「ラヴニール」

対象年齢 6歳から18歳
(高卒資格コースのみ20歳まで)

活動時間 月曜から金曜の10時から17時
ただし、水曜のみ15時まで
原則土・日、祝日、年末年始
お盆前後はお休みです
(変更の可能性あり)

入会説明 随時行っております
体験入会期間(2週間)は無料でご利用いただけます

代表 林 裕子

スタッフ 常勤1名、他非常勤数名

住所 544-0023

連絡先 大阪市生野区林寺2-25-24
JR大阪環状線寺田町駅
関西本線東部市場前駅、
ともに徒歩12分
他、あべの橋方面よりバスあり

Tel/fax 06(6776)2629
(活動時間外は留守番電話)

e-mail lavenir@view.ocn.ne.jp

URL <http://www2.ocn.ne.jp/~lavenir/>

twitter <http://twitter.com/#!/lavenir65>

ラヴニール通信「ラヴ・ノート」

発行日 : 2012年1月28日

発行者 : 志塾フリースクール「ラヴニール」

発行人・編集 : 林 裕子

